

戦争を遂行する爲には我々は此等三戦線の敵を闘はねばならぬ、我々國民はこの三戦線で闘ふ準備をしなければならぬ。

◎ポールドウイン対日戦略を説明

△ロシアアンゼルス電裏 二月六日

(ニューヨーク發)タイムス軍事専門家ポールドウインは再び日本の攻襲に對する對抗措置の必要を強調した。即ち彼はアンボン攻襲に際し日本が比較的弱勢部隊を以てしてゐる事を指摘し次の如く述べてゐる。

「聯合諸國家の海軍は合同し、若し日本が上陸作戦を敢行せんごせば直ちにその全部を擧げて之が膠州に當らねばならぬ、敵は既に航空基地を手に入れてゐるから勿論之が爲には我方は多数の船舶を失ふといふ危険がある、併し、我々は失ふ事によつてのみ勝利を望み得るのである。今や西南太平洋の情勢は決定的であり、時間を少しでも長引かせんとする此の口ひも極めて重大化しており、我々は小さなものをかち得る爲めに凡てを賭さなければならぬ。」

◎落、米英の借款供與に希望を繋ぐ

△重慶電裏 二月四日 支那語放送

昨日午後蔣委員長は外人記者との會見で次の如く語つた
「歐亞戦争の問題に對する對論は既に一段落を告げた。ル大統領とチャーチルとは太平洋戦争に關して重大戦略を決定したと信ぜられる、米英兩國より供與される事になつた莫大な借款の成立は米英の東亞重視を意味し決して西南太平洋戦を第二義的に見てゐない事が分る。」

◎南阿聯邦に反英運動

△ベルリン電裏 二月三日

瑞典の有力紙ダーゲンス・ニヘターは南阿には新たな破壊工作が行はれてゐるといふケ「ブタウン發のUP電を報道してゐる、右によればヨハネスブルクのパンツ・ワールズ新聞社の建物が去る一日出力爆撃によつて破壊され又ブルームフォンテンをキムハアル一間の電信電話の連絡は數時間杜絶したと。」

◎濠洲食糧危機に直面